

# マイバッグを持って買い物を!!

～ 4月1日からレジ袋の無料配布を中止します～

■ 問合せ 保健福祉課 ☎ 47-8007



12月24日、消費者代表団体(南越前町消費者グループ連絡協議会・南越前町男女ネットワーク)と町内5事業者(8店舗)、南越前町は、ゴミの減量化と地球温暖化防止の推進や循環型社会の構築を目指し、レジ袋の削減およびマイバッグ持参運動を全町的に実践していくため「南越前町におけるレジ袋の削減に向けた取り組みに関する協定」を締結しました。

この3者協定により、4月1日から町内5事業者(8店舗)ではレジ袋が有料配布となり、買い物袋持参率80%以上の実現などを目指します。



## 協定締結事業者(5事業者8店舗、順不同)

- (協)ハニー 南条店
- (株)クスリのアオキ 南条店
- (株)黒川クリーニング社  
南条駅前営業所、ハニー南条店、今庄店、湯尾店
- (株)コメリ 南条店
- Aコープ 南条店 (平成21年4月1日から有料配布に  
取り組まれています。)

## どうしてレジ袋を削減するの？

レジ袋の削減に取り組むことで、町全体での環境問題への意識が高まり、ゴミの減量化が推進され、貴重な石油資源が節減されることで、二酸化炭素の削減、地球温暖化防止につながります。

## レジ袋を削減するとどんな効果があるの？

現在、国内で使われるレジ袋は年間約300億枚。これは1人当たり年間約260～300枚のレジ袋を消費している計算になります。レジ袋はプラスチック製品で石油を原料にしており、1枚につき約20mlの石油が必要で、300億枚分では60万kl(なんと2ℓのペットボトル3億本分!)の石油が使われることとなります。

町内からレジ袋の消費がなくなると、1年間にレジ袋が約300万枚、石油が約60kl、ドラム缶で約300本が節約できることとなります。

また、レジ袋の焼却は地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出につながります。買い物をしたときにレジ袋をできるだけもらわないようにするだけで、多くの資源の節約と環境保全に役立ちます。



## レジ袋は1枚いくらになるの？

各事業者によっても異なりますが、1枚5～10円程度になる予定です。

## 身近なエコからはじめてみませんか？

買い物をするときはマイバッグを持参し、レジ袋はもらわないようにしましょう。マイバッグ持参は、資源の浪費を抑え地球温暖化防止につながります。まずは「レジ袋はいりません」のひと言からはじめてみましょう。

### マイバッグ買い物マナー

マイバッグを使うときは、「誤解」を受けないようマナーを守って使いましょう!!

◎マイバッグはレジ袋の代わりです。買い物中は折りたたみ、レジについてから使いましょう。

◎売場の商品を選ぶときは、店に備え付けの買い物カゴを使いましょう。

